

a 学校教育目標	ふるさとを愛し、鍛えよ『知・徳・体』	b 経営理念 (ミッション・ビジョン)	【ミッション】(自校の使命) ・社会のために役立とうとする志を抱く生徒の育成 【ビジョン】(自校の将来像) ・主体的な学びが育まれる学校 ・夢や志があり、誰もが通ってみたい学校 ・地域の活力の源として、信頼される学校
----------	--------------------	---------------------	--

評価計画				自己評価					改善方策	I 学校関係者評価				
c 中期経営目標	d 短期経営目標	e 目標達成のための方策	f 評価項目・指標	g 目標値	10月	1月	i 達成度	j 評価	k 結果と課題の分析	改善方策	評価			コメント
					h 達成値	h 達成値					イ	ロ	ハ	
確かな学力の育成	主体的・対話的で深い学びの創造	自ら学ぶ中で の学力向上	○子供たちが対話を通して、考えや表現を向上させる場の設定 ○ファシリテートを意識した授業の実施 ○R80(アールエイティー)による振り返り ○実力テストや生徒アンケートに基づく授業改善	生徒アンケート「学級の生徒との間で話し合う活動を通じて自分の考えを深めたり広げたりすることができていますか」の肯定的評価の割合	80%									
		共に学び合う 集団づくり	○学習用端末の効果的な活用による授業改善 ○小中連携による授業研究	実力テスト(年間2回実施)の平均点	県平均以上									
		家庭学習の充実	○久井中ノートの活用(自主学習ノート) ○家庭学習の習慣化への働きかけ ○家庭学習の量(時間)の設定 ○家庭学習の質の向上	生徒アンケート「以前と比べて、家庭学習時間が増えましたか」の前回評価との比較において増えた生徒の割合	80%									
豊かな心の育成	自己肯定感が高い心豊かな子供の育成	不登校の未然防止 地域貢献意識の向上	○SSRの活用、相談体制の充実、小中連携の充実 ○生徒指導の三機能を活かした指導(積極的な生徒指導) ○生徒会活動の活性化(自治能力の育成) ○校則の見直し ○自主参加による地域ボランティア活動の充実	生徒アンケート「学校行事への満足度」の肯定的評価の割合	90%									
健やかな身体 の育成	体力向上と健康教育の推進	新体力テストの分析による重点課題への取組 健康教育・食育の推進	○9カ年を見通した体力づくりのカリキュラムに基づく体育科授業の工夫改善 ○体力テストの分析結果をもとに、個々の課題克服のための具体的な運動の推奨 ○「金のルール」等に基づく生活指導(早寝、早起き、朝ご飯、食に関する関心の向上)	(10月)「体力・運動能力調査」で令和5年度県平均以上の種目の割合 (1月)「体力・運動能力調査」で令和6年度県平均以上の種目の割合(1月)	50%以上									
働き方改革の推進	ワークライフバランスの確立	開かれた学校づくり 教職員の資質向上	○積極的な情報発信 ○上限目安時間を超えない時間管理(45時間/月) ○週1回(水曜日)の定時退校日の徹底	保護者アンケート「本校の教育活動に満足している」の肯定的評価の割合	80%									
		不祥事根絶 長時間勤務の縮減	○ボトムアップによる業務改善 ○働く者の意識改革・醸成(ワークライフバランス)	時間外の在校時間 月45時間以内の職員の割合	100%									

【j : 自己評価 評価】
 A : 100≦(目標達成) C : 60≦(もう少し) < 80
 B : 80≦(ほぼ達成) < 100 D : (できていない) < 60

【I : 学校関係者評価 評価】
 イ: 自己評価は適正である
 ロ: 自己評価は適正でない ハ: わからない